

平成23年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	高鍋町水田農業推進協議会補助金		基本目標	農業経営基盤の強化		
担当課(局)・係	産業振興課	農林畜産係	記入者	宮越直正	評価者	長町信幸
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を)	高鍋町水田農業推進協議会										
	意図・目的	水田農業構造改革対策等の事業を推進するため										
事業の内容	農業者戸別所得事業主要事務、転作現地確認、座談会等の実施											
主な支出項目	22年度決算額	100	千円	23年度予算額	100	千円	事業従事者数	H22 0.83	人	H23 0.83	人	
	需用費	100	千円	国庫支出金		千円	22年度人件費	5,973 千円				
			千円	財源内訳	県支出金		千円	23年度人件費	5,924 千円			
			千円		地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)		100.0	%	
			千円		一般財源	100	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください				
町の補助事業	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名	高鍋町水田農業推進協議会補助金							
	補助交付団体			高鍋町水田農業推進協議会			補助金要綱	高鍋町水田農業推進協議会交付要綱				
	22年度	補助額	100,000	円	補助の形態	国県補助	23年度補助額	100,000	円	終期	H23	年度
		団体の決算額	3,684,093	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等							
		補助の割合	2.7	%	H23中に、3年間の事業延長予定							
繰越額		106,763	円									

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか	
	1 転作現地確認	事務の実施ができた	
	2 転作座談会	事務の実施ができた	
	3		
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に	
	1 転作現地確認	水田農業構造改革対策に関連する事務実施	
	2 転作座談会	水田農業構造改革対策に関連する事務実施	
	3		

◎達成状況

指標名	単位	21年度			22年度			23年度		
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率
成果指標	転作現地確認	目標値	1		1		1			
		実績値	1		1					
		達成率	%	100.0%		100.0%				
	転作座談会	目標値	1		1					
		実績値	1		1					
		達成率	%	100.0%		100.0%				
		目標値								
活動指標	転作現地確認	目標値	1		1					
		実績値	1		1					
		達成率	%	100.0%		100.0%				
	転作座談会	目標値	1		1					
		実績値	1		1					
		達成率	%	100.0%		100.0%				
		目標値								
		実績値								
		達成率	%	#DIV/0!		#DIV/0!				

事務事業名	高鍋町水田農業推進協議会補助金	担当課(局)	産業振興課
-------	-----------------	--------	-------

◎事務事業の評価

		評価する項目	点数	
			自己評価	委員評価
妥当性 (必要性)	米の生産調整必要事務の事務費である	◎目的からして町が行うべきか	2	-
		◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
		◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
		◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	事務を行うことで、生産調整事務を遂行できる	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
		◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効率性	最低限の事務費で活動を行っている	◎活動量の効果は実際に上がっているか	2	-
		◎費用対効果が十分に認められるか	2	-
協働性	現地確認においては、農家代表と共に行っている	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	2	-
合計(最高18点)			17	-

※町補助をしている場合のみ記入

公益 平 性 (公益性)	対象者は高鍋町水田農業推進協議会のみだが、補助金は、水田農業構造改革対策を行うための事務費であり、理解の得られる事業である。	◎公益性が高いか ※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること	1	-
		◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか	1	-
		◎町民の理解が得られる事業であるか	1	-
合計(最高4点)			3	-
その他				

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	所得補償制度の本格実施に伴い協議会のあり方は変わるかもしれないが、制度の推進のためには、必要な補助である。	今後の方向性			
			事業の方向性	廃止	縮小	現状維持
					○	
			コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	※評価対象として馴染まない、という意見があったため、次回以降要検討。
	コスト	現状維持	
	委員評価	—	
	外部評価	—	